

人気ブロガー直伝! 一歩先行くWeb2.0のワーキングスタイル 実践Web 2.0 BOOK

津久井玲宏 / 古川健介 / 野間恒毅 / 秋田真宏 / 吉川英興 / 秋元裕樹 共著

見本

WARNING

はじめにお読みください



著作権法の例外を除き、本書の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信・送信可能化することを禁じます。なお、ホームページ上における掲載、オークション販売等は一切禁止します。

当社は、上記違法利用等が行われないよう、常にネット上に注意を払っています。著作者の権利などを守るため、該当事例を発見した場合は、法的措置を含み断固とした対応をとることがありますのでご注意ください。

Chapter 1

メールと検索を使いこなそう

見 本



1-1

すべての作業の基本となる検索 Googleウェブ検索

URL <http://www.google.co.jp/>

Googleウェブ検索は、**ロボット型検索サービス**^{注1}の代表的なもので、大量のデータを高速に収集しており、検索できるので、インターネット上のサイトやWebページから、さまざまな方法で必要な情報を探し出すことができます。

わからない用語の意味を調べたり、調べたいことについてのくわしい情報が載っているページを探すには、なくてはならないツールです。



▲Googleのトップページ

■ Googleツールバーをインストールする

Googleを便利に使うには、Googleツールバーをインストールしておくとういでしょう。Googleツールバーは、Internet ExplorerとFirefoxで利用できます。

1. Googleパックをインストールする

Googleツールバーをインストールするには、よく使われるGoogleのツールをまとめたパッケージ、Googleパックをダウンロードしてインストールし、Googleアップデートを実行してください。あとで紹介するGoogleデスクトップやPicasaも、一緒にインストールできます。

注1

ロボット型検索サービス
ロボットと呼ばれるプログラムがインターネット上のwebページを自動的に収集し、全文検索できるサービス。

Introduction

Chapter 1

Chapter 2

Chapter 3

Chapter 4

Chapter 5

Chapter 6

Chapter 7

Chapter 8

Appendix



▲Googleパックのホームページ
 (URL http://pack.google.com/intl/ja/pack_installer.html)を開いて「インストールするソフトウェアの変更」をクリック



▲「追加ソフトウェア」のチェックボックスをクリックしてチェックを消し、「Google デスクトップ」「Internet Explorer用Google ツールバー」「Picasa」にチェックを付けた状態で[Googleパックをダウンロード]ボタンを押す



▲Google アップデータで選択したツールのインストールが終了すると、Google ツールバーのメッセージが表示されるので[OK]ボタンを押す。「インストールを完了するには再起動が必要です」と表示された場合は、Windows を再起動する

2. GoogleアップデートとGoogleデスクトップが実行される

Googleアップデートでは、Googleのツールのインストール／削除が管理でき、ツールがバージョンアップすると通知が表示されるようになります。



▲タスクバーの通知領域に、GoogleアップデートとGoogleデスクトップのアイコンが表示され、アイコンを右クリックして[Googleアップデートを開く]などでそれぞれのウィンドウを開ける



▲Internet ExplorerのツールバーにGoogleツールバーが追加され、検索ボックスにキーワードを入力して[検索]ボタンを押すとGoogleで検索ができ、[Google]ロゴをクリックするとGoogleのトップページを表示できる

■ GoogleでWebを検索する

1. 1つのキーワードで検索する

わからない用語やもっと知りたいことがあったらいつでも、Googleツールバーの検索ボックスにキーワードを入力し、[検索]ボタンを押します。

Googleツールバーからの検索では、検索対象が海外のサイトを含むWeb全体になっているので、日本語のページだけを探したいときは、Googleのトップページで「日本語のページを検索」をクリックして選択し、[検索]ボタンを押してください。



▲キーワードを「Web2.0」と指定した場合の検索結果

2. 複数のキーワードで絞り込み検索する

検索結果がたくさん表示されたら、検索結果ページの検索ボックスにキーワードを追加して、絞り込み検索します。単語と単語の間をスペース(空白)で区切って、複数のキーワードを指定して検索すると、指定したキーワードがすべて含まれているページを探することができます。

たとえば、「東西線」とだけ指定して検索しても、東京の地下鉄、大阪のJR、仙台の地下鉄など、さまざまな東西線についてのページが表示されます。ここでもうひとつのキーワード「東京」を追加すると、他の都市の「東西線」に関するページは表示せず、東京の東西線に関するページだけを表示できます。

また、あるものと同じ分野のそのほかのものを知りたいときは、名前を2、3個同時に指定して検索すると、それらの一覧があるページを見つけることができます。



◀ キーワード「東西線 東京」での検索結果

3. 「-」を使って含めたくないものを除外して検索する

キーワードの前に「- (マイナス)」を付けると、そのキーワードが含まれるページを除いた検索結果が表示されます。



◀ キーワード「マック」での検索結果

たとえば、AppleのパソコンのMacについて調べようとして「マック」と入力する

と、マクドナルドなど、他のマックに関するページもたくさん表示されてしまいます。

ここで、追加して「-ハンバーガー」などと指定すると、「ハンバーガー」という単語を含まないページだけを表示してくれるので、パソコンのMacに関するページがより探しやすくなります。



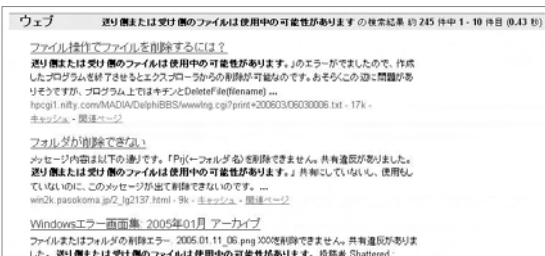
◀キーワード「マックハンバーガー」での検索結果

4. フレーズで検索する

長い文章をそのまま入力して検索すると、入力した文章の中の単語が一部に含まれるページが表示されます。

これらの単語がもとの文章のとおり、語順を変えずに含まれるページを検索したいときは、文章をダブルクォート(")でくくって指定して検索すると、正確にその文章を含むページが検索できます。これを「フレーズ検索」といいます。

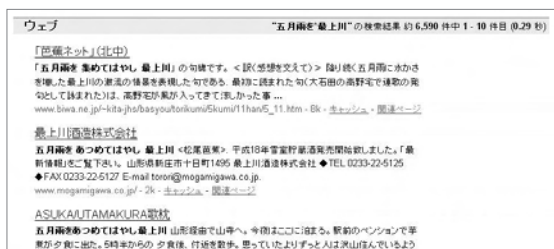
たとえば、よくわからないエラーメッセージが表示されたときなどは、メッセージをそのままダブルクォートでくくって指定して検索すると、同じエラーが表示された場合の対処法を解説したページが見つかります。



◀フレーズ「"送り側または受け側のファイルは使用中の可能性ががあります"」での検索結果

5. 文章の途中のわからない部分を検索する

文章の途中がわからないとき、わからない部分を「*」として、文章をダブルクォート(")でくくって指定して検索すると、わからない部分を調べられます。これを「ワイルドカード検索」といいます。

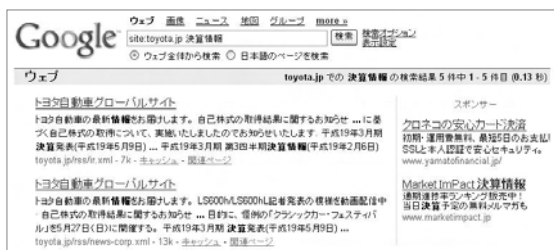


◀「ワイルドカード検索"五月雨を*最上川"での検索結果

6. 「site:」で特定のサイト内を検索する

どこの子会社のサイトに情報があるかわかっていて、その中で特定の単語を調べたい、というような場合、「site:サイトのURL」と指定して検索することで、検索範囲を限定することができます。

たとえば、「site:toyota.jp 決算情報」と検索することで、toyota.jpの中にある決算情報、すなわちトヨタ社の決算情報のページを見つけることができます。



▲サイト内検索「site:toyota.jp 決算情報」での検索ページ

■ ケータイからGoogleを使う

Googleウェブ検索は、ケータイからも利用できます。パソコン用と同じようにしてWebページを検索できるほか、ケータイサイトだけが対象の検索などもできます。ケータイのブラウザ画面でモバイルGoogleのURLを指定してアクセスし、ケータイのブックマークやお気に入りに保存して、いつでもアクセスできるようにしておきましょう。（秋元裕樹）



▲モバイルGoogle
URL | http://mobile.google.jp/

インプレスダイレクトで大好評発売中!!

人気ブロガー直伝! 一歩先行くWeb2.0的ワーキングスタイル

実践Web2.0 BOOK

津久井玲宏 / 古川健介 / 野間恒毅 / 秋田真宏 / 吉川英興 / 秋元裕樹 共著

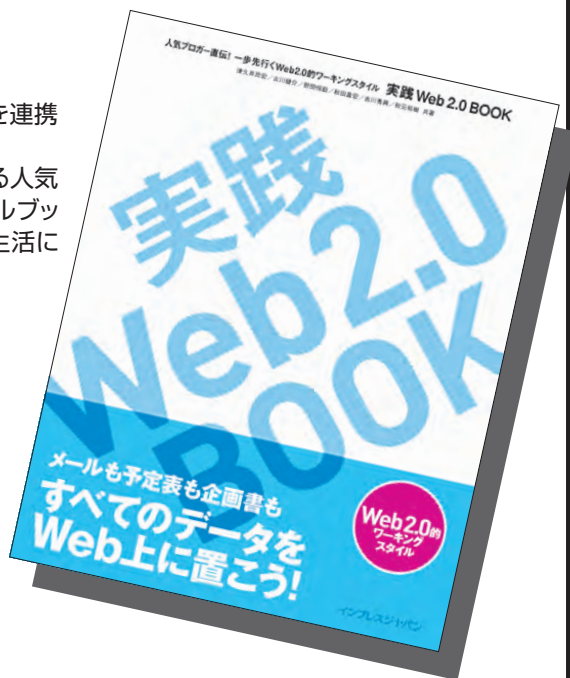
メールも予定表も企画書も、
すべてのデータをWeb上に置こう!

オフィスでも自宅でも、PC&ケータイで複数サービスを連携させて使いこなすのがコツ。

Web2.0的ワーキングスタイルをいち早く実践している人気ブロガーたちが、Webメール、RSSリーダー、ソーシャルブックマークをはじめとするWeb2.0サービスを、仕事や生活に活用する方法をやさしく解説。

CONTENTS

- [Introduction] Web2.0がオフィスを変える
- [Chapter1] オフィスの基本装備、メールと検索を使いこなそう
- [Chapter2] 最新情報を効率よく収集しよう
- [Chapter3] 他のユーザーの持つ知識を活用しよう
- [Chapter4] 文書を共有してコラボレーションしよう
- [Chapter5] 地図や乗り換え情報を調べよう
- [Chapter6] 会合をスマートに開催しよう
- [Chapter7] 時間を有効活用しよう
- [Chapter8] オフを楽しもう
- ◆Appendix Web2.0ライフに必要なIDの取得方法



書籍

定価 **1,680円** (本体1,600円+税)

B5変型判 / 240ページ
ISBN978-4-8443-2418-8

インプレスダイレクトの
購入ページへ

★全国の書店でも絶賛発売中!

電子書籍版

価格 **1,270円** (税込)

印刷可PDF / 240ページ / 23.4MB
JAN:0110717001001

インプレスダイレクトの
購入ページへ

※電子書籍版はインプレスダイレクトのみの販売となります。